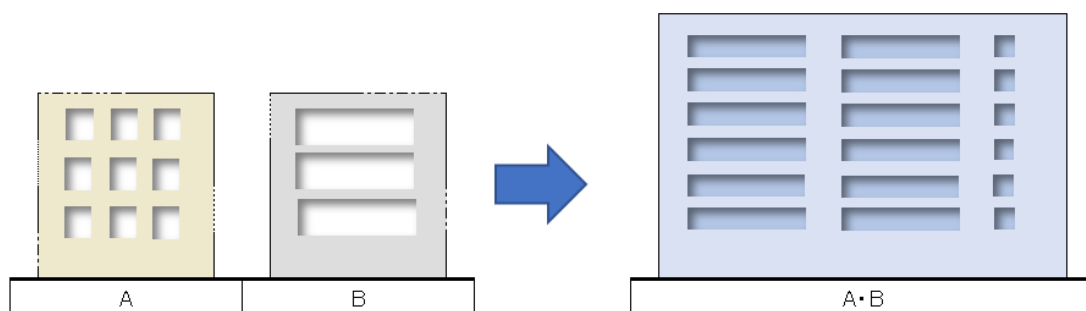


共同建替えプロジェクト

- ・隣接する複数の土地建物所有者が、敷地を共同化し一つのビルに集約して建て替えを行うことは、市街地の防災性の向上、住環境の改善に資するとともに、土地利用の効率化を実現します。
- ・物件 K は、不燃公社の公社共同事業により実現した共同建替えプロジェクトです。



・敷地共同化による区分所有建築物

旧耐震の建物を所有する隣接する2人の土地所有者にとって、防災安全な建物への建替えが永年の課題でした。

敷地共同化することで、防災性の向上はもちろん、共用部分の集約化などでスケールメリットが増加し、事業採算性が向上しました。

・公社が建設し完成建物を譲渡（公社共同事業）

単独での工事発注や資金調達に不安のある土地所有者さまにとって、公社共同事業を利用することで、安心して建物引き渡しを受けることができました。

共同建替えに伴う地権者間の合意形成に向けても、公社のサポートにより円滑化しました。

・地域防災の向上

近隣の「東京モダン館」は、関東大震災復興事業の深川食堂を現地でリノベーションした観光施設であり、その景観との調和にも配慮。富岡八幡宮のお膝下、お祭りなど地域のイベントにも深くかかわるオーナーとともに、長く地域に愛される建築物となることが期待されます。

門前仲町共同ビル

住宅金融支援機構まちづくり融資(長期建設資金)利用

事業手法: 敷地共同化による中高層耐火建築物(区分所有)の建設
公社共同事業(不燃公社が建物を建設し譲渡する事業)

●従前建築物: 2棟



- ・RC造4階建て 昭和46年築 敷地面積97.77㎡
所有者 A氏
- ・RC造4階建て 昭和46年築 敷地面積132.23㎡
所有者B氏

●完成建築物: 東側外観



- RC造7階建て 敷地面積: 230.00㎡
延べ面積: 914.90㎡